

里帰り分娩をご希望される方へ

2022.5.6より里帰り分娩を再開いたします。

里帰り先への移動は**妊娠30週未満**で行い、1週間の自宅待機期間を経て受診をお願いします。

里帰り受診後は、里帰り先のご住所で過ごすことをお願いしています。待機期間中に体調の変化があった場合は産婦人科外来までご連絡ください。

里帰り初診時は**診察のみ**となっており、後日妊婦健診となります。

里帰りを希望される方は**24週までにご本人が**当院へ電話連絡をしてください。

ただし、**以下の条件を了承の上での移動**をお願いします。

・最低2回の新型コロナワクチン接種をお願いします。

・移動前に各自でPCR等の検査を受け、陰性確認後の移動をお願いします。

・帰省後3日後頃に当院で抗原検査をうけていただきます。

※**帝王切開分娩予定、多胎妊娠、切迫早産、妊娠糖尿病、妊娠高血圧症候群など治療中の方は、**精密検査等が必要になることがあるため事前に産婦人科外来への連絡をお願いします。

里帰り受診での受付について

★ 完全予約制となっています。

【 再来受付または新患受付 】窓口で受付していただく場合があります。

★ 受付の際は保険証、診察券（お持ちの方）をご持参下さい。

受付・受診時に必要なもの

① 紹介状(診療情報提供書)

受診していた病院・医院からの紹介状

(産科以外の合併症などで治療されている方は治療先から当院該当科への紹介状)

※紹介状がない場合は、初診料の他、選定療養費(2,200円)をお支払いいただきます。

② 検査結果データなど

採血、がん検診などの検査結果データのコピー

(手書きのみの転記紹介状の場合は結果が使用できませんので必ず検査伝票などのコピーを同封していただけるよう紹介元の主治医へお伝えください。)

※持参がない場合は再検査を行います。検査費用は自費となります。また、お持ちいただいた場合でも必要に応じて再検査を行うことがあります。

③ 母子手帳

④ 健康保険証

⑤ 妊婦健診受診票

(当院では、一部市町村を除き『県外の妊婦健康診査受診票』の使用はできません。妊婦健診にかかる費用は全額自己負担となります。お住まいの市町村自治体へ償還払いなどの手続き方法をご確認下さい。)

⑥ 産科医療補償制度登録証

里帰り前の病院・医院で登録されている方はお持ちください。

⑦ 帰省前にご自分で受けた COVID-19 検査の結果

出産費用について

★ 当院では、平成21年10月から始めました『出産育児一時金等の医療機関等への直接支払制度』をご利用できます。

通常お産のために入院した場合の費用は50万円前後(自費)となります。

詳細につきましては受診後に担当者よりご説明いたします。説明時には、ご加入の健康保険証の確認をしますのでご持参ください。

★ 当院は【産科医療補償制度】加入分娩機関です。

制度に関するお問い合わせは公益財団法人日本医療機能評価機構のホームページ (<http://www.sanka-hp.jcqh.or.jp>) をご確認ください。

分娩について

★ ご主人の立ち会い分娩につきましては、母親学級の受講状況により立ち会い可能となります。

(立ち会い分娩対象：当院での母親学級【第2回目：分娩の準備・経過】をご夫婦で受講された方)

※令和2年3月より母親学級及び立ち会い分娩はコロナウイルス感染防止のため行っておりません。

★ 無痛分娩は取り扱っておりません。

産科医師の診療体制について

当院はグループ診療体制となっております。外来通院中の担当医と分娩時の担当医は異なる場合がありますのでご了承ください。

また、当院は県の周産期医療の将来を担う産科医師や助産看護を目指す学生の研修施設となっております。そのため妊婦健診・入院中の診察時、分娩に際し特別な場合を除き医師や当直医の他、研修医、実習生が立ち会いますのでご理解とご協力の程よろしく申し上げます。

尚、市内の感染状況によりましては再度里帰り分娩中止となる事もありますので、定期的にホームページの確認をしていただくことをお願いいたします。

十分にご確認いただいた上で、お越しくださいますようお願いいたします。

一部事務組合下北医療センター むつ総合病院

〒035-8601 青森県むつ市小川町一丁目2番8号

受診に関するご相談・お問い合わせ : 産婦人科外来

お会計・書類に関するお問い合わせ : 医事課医事係

【 お問い合わせ時間 】 (月～金) 14:00～16:00

TEL 0175-22-2111(代)

FAX 0175-23-6551(医事課)/0175-23-7718(地域連携部)